

要請番号 (JL55418A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・科学・技術開発省

2) 配属機関名 (日本語)

マササ産業訓練校

3) 任地 (ハラレ) JICA事務所の所在地 (ハラレ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1982年に職業訓練校として設立された。現在では自動車科、電機科、機械科、木工科、建築科、ICT科がある。2002年に科学技術大学として昇格し、訓練のみならず研究開発が加わり、ニーズに合わせた新たなカリキュラムを導入した。2005年には産業訓練大学として位置付けられ、即戦力となる人材を輩出すべく教育が実践されている。国家資格取得コースのほか、短期コースも設けている。年間予算は320,000米ドル程度、過去にコンピュータ技術の青年海外協力隊(JV)の派遣実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

将来ジンバブエの産業を担っていく人材への協力(職業訓練分野への協力)はジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題の一つである。過去に派遣されていたJVの活動からも、配属先における日本の技術力への評価は高く、また当国における絶対的人材不足問題からも本要請となった。また、過去に派遣のJVの校内での美化活動などから、物を大切に使うという意識改革への期待も高い。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

国家資格取得コース、短期コースなどカリキュラムに沿い、主に以下の活動を行う。

- 1.自動車メカニックにかかる理論と実技のレッスン
- 2.自動車の電気設備にかかる理論と実技のレッスン
- 3.自動車ボディの修理(板金工)におけるレッスン
- 4.自動車塗装におけるレッスン
- 5.レッスンの計画、試験監督、評価などへの協力

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ホイール調整機、ブレーキシュースキミング 各テスター、塗装ブース、リフト、各種工具

4) 配属先同僚及び活動対象者

生徒200人程度 16-22歳
講師6名 30-45歳

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士） [学歴]：（大卒） 備考：講師として活動するため
[性別]：（ ） 備考： [経験]：（実務経験）2年以上 備考：即戦力が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（5～30℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】